

平成21年 7月 24日

各 位

埼玉県三郷市谷口717  
キヤノンファインテック株式会社  
代表者 代表取締役社長 相馬 郁夫  
(コード番号 6421 東証第一部)  
問合せ先 専務取締役 井上 裕司  
TEL 048-949-2111(代)

平成21年12月期第2四半期累計期間業績予想値との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日公表の平成21年12月期 第2四半期連結累計期間実績値について、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、本日公表の平成21年12月期 第2四半期決算短信において、最近の業績の動向等を踏まえ、通期の連結業績予想について下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年12月期 連結業績予想の修正

- (1) 平成21年12月期第2四半期連結累計期間 前年同期との差異  
(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前期第2四半期実績(A) (平成20年12月期第2四半期)	78,982	4,371	4,826	5,414	128.21円
今回実績(B)	50,200	△456	△154	△290	△6.82円
増減額(B-A)	△28,782	△4,827	△4,980	△5,706	△135.03円
増減率(%)	△36.4	—	—	—	—

- (2) 平成21年12月期通期連結業績予想数値の修正 (平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	140,000	4,200	4,500	2,300	54.10円
今回修正予想(B)	107,000	200	600	150	3.53円
増減額(B-A)	△33,000	△4,000	△3,900	△2,150	△50.57
増減率(%)	△23.6	△95.2	△86.7	△93.5	—
〔ご参考〕 前期実績 (平成20年12月期)	148,561	6,659	6,819	6,153	145.24

## 2. 差異及び修正の理由

### ①前年同期との差異の理由

平成 21 年 12 月期第 2 四半期連結累計期間における事業環境は、昨年後半からの世界的経済危機の影響により企業業績は悪化し、極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような情勢の下、当社グループは連結経営の強化による自主独立会社としての強固な企業体質の実現を目指し取り組んでまいりましたが、厳しい事業環境の中、主要製品の在庫調整による受注量の減少や価格低下などの理由により当期の事業収益は前期実績を大幅に下回りました。

### ②通期連結業績予想修正の理由

昨年第 4 四半期からの景気悪化のテンポは穏やかになりつつあるものの、依然として当社グループを取り巻く市場環境は厳しさが続くものと思われまます。当第 3 四半期からの新製品によるラインアップ拡充期待があるものの、企業や産業界の設備投資が引き続き減少する中で、関連機器の需要回復には時間を要すると判断しております。したがって、当第 2 四半期累計期間の連結業績および最新の事業環境を反映して、平成 21 年 4 月 24 日に公表いたしました業績予想から、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想をそれぞれ下方修正いたしました。

以 上